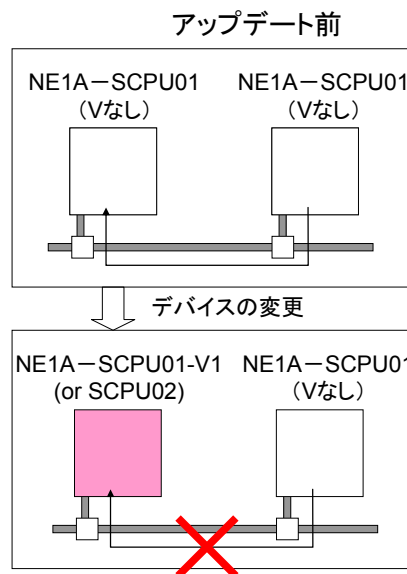


Network Configurator v1.61 アップデートモジュールリリース案内

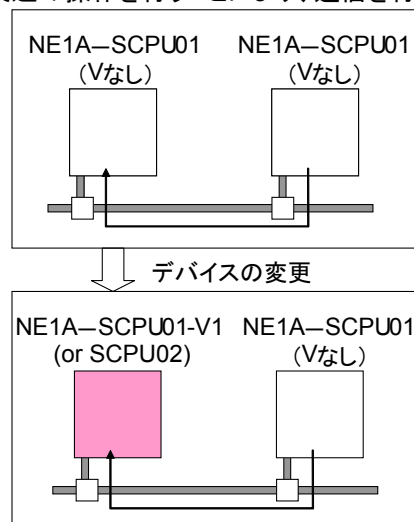
Network Configurator v1.61 アップデートモジュールの内容をご案内します。

1 改善機能

NE1A-SCPU01 (Vなし)間で、SafetySlaveIO通信を行う設定をしている状態で、ターゲットに設定されているNE1A-SCPU01 (Vなし)の設定データを、NE1A-SCPU01-V1 もしくはNE1A-SCPU02 に変換を行った際、マスタ側のNE1Aに保存されている情報を更新する機能を追加いたしました。これにより、接続の再登録を行わなくてもNE1A間で通信を行えるようになります。



アップデート後(後述の操作を行うことにより、通信を行えるようになります)



2 対象バージョン

本アップデートモジュールをインストールするには、
V1.60.0821 以前のバージョンがインストールされている必要があります。

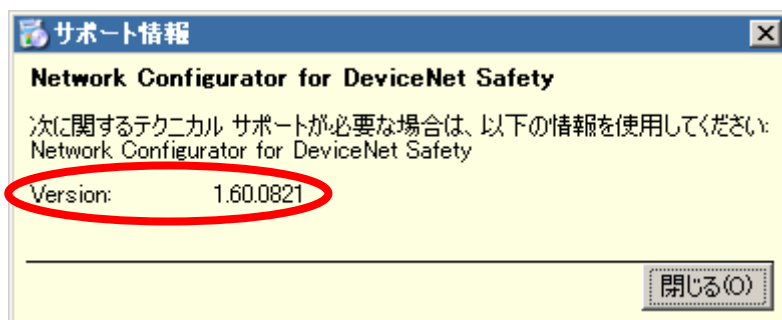
※ 現在インストールされているバージョンの確認方法

「コントロールパネル」->「プログラムの追加と削除」を選択します。

以下のように表示される画面から、「Network Configurator for DeviceNet Safety」を探します。

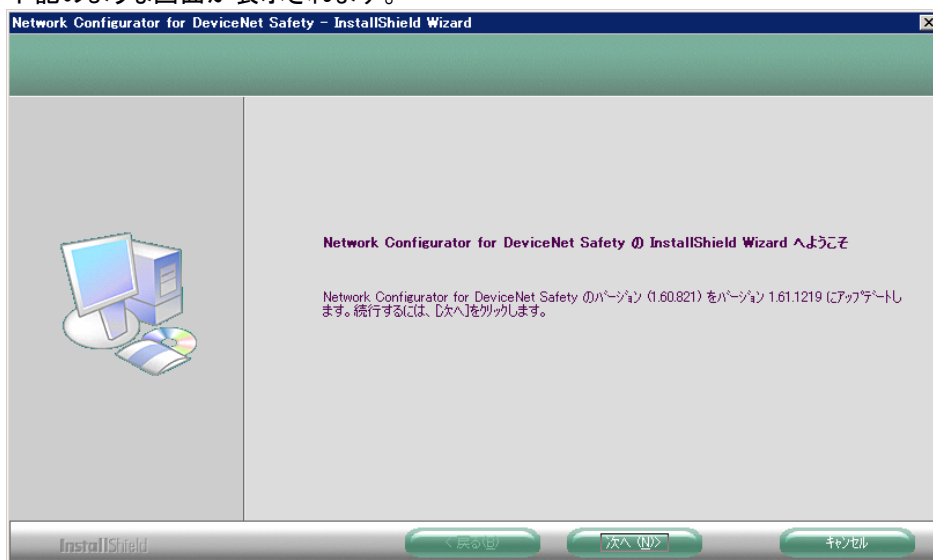


上記画面で「サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください」という文字をクリックします。
すると、以下のような画面が表示されます。この画面上で、バージョンが「1.60.0821」以前であれば
対象となります。



3 インストール方法

1. アップデートモジュール (NetworkConfigurator_for_Safety_v1.61.1219_Update_Jp.exe) を実行します。
2. 下記のような画面が表示されます。



3. 画面の案内に従い、「次へ」ボタンをクリックします。
4. インストールが始まります。
5. 下記のような画面が表示され、インストールが完了します。



※ インストール確認方法

「コントロールパネル」->「プログラムの追加と削除」画面で、「Network Configurator for DeviceNet Safety」を探します。



上記の「サポート情報」で「1.61.1219」と表示されていれば、正しくソフトウェアが更新されています。

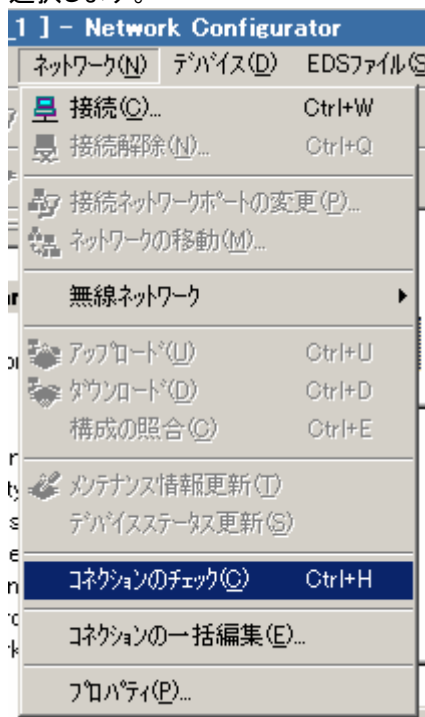


4 動作方法

Network Configurator 上で「デバイスの変更」機能を用いて、NE1A-SCPU01 の設定データを、NE1A-SCPU01-V1 もしくは NE1A-SCPU02 に交換する際の手順を以下に説明します。

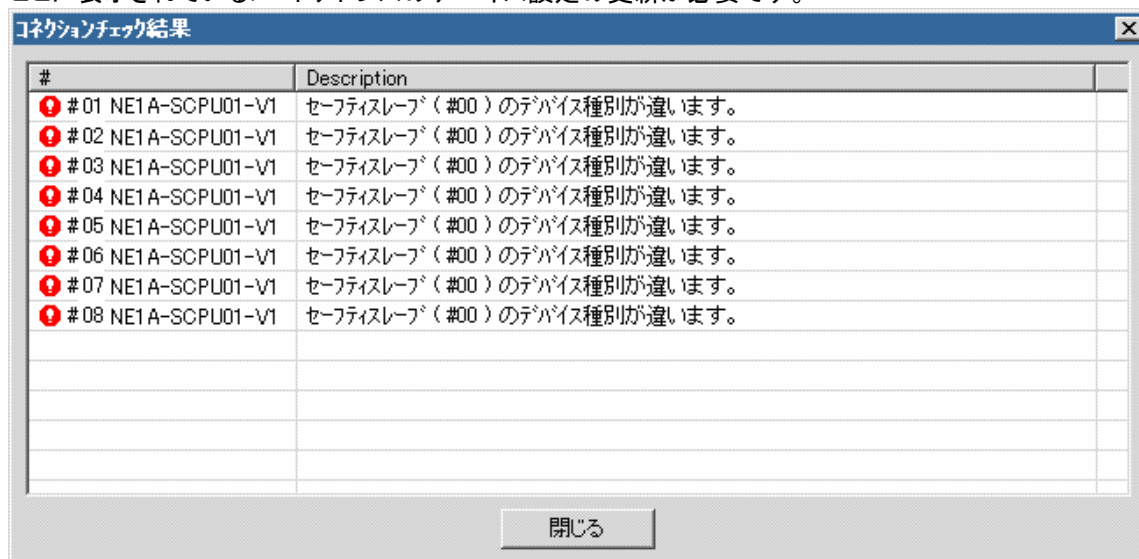
1. コネクションチェック

デバイスの変更後、Network Configuratorのメニューから、「ネットワーク」→「コネクションチェック」を選択します。



2. コネクションチェック結果の表示

問題がある場合、(動作時に通信異常が発生する場合)、下図のようにエラーが表示されます。
(その場合、「セーフティスレーブのデバイス種別が違います」と表示されます)
ここに表示されているノードアドレスのデバイス設定の更新が必要です。

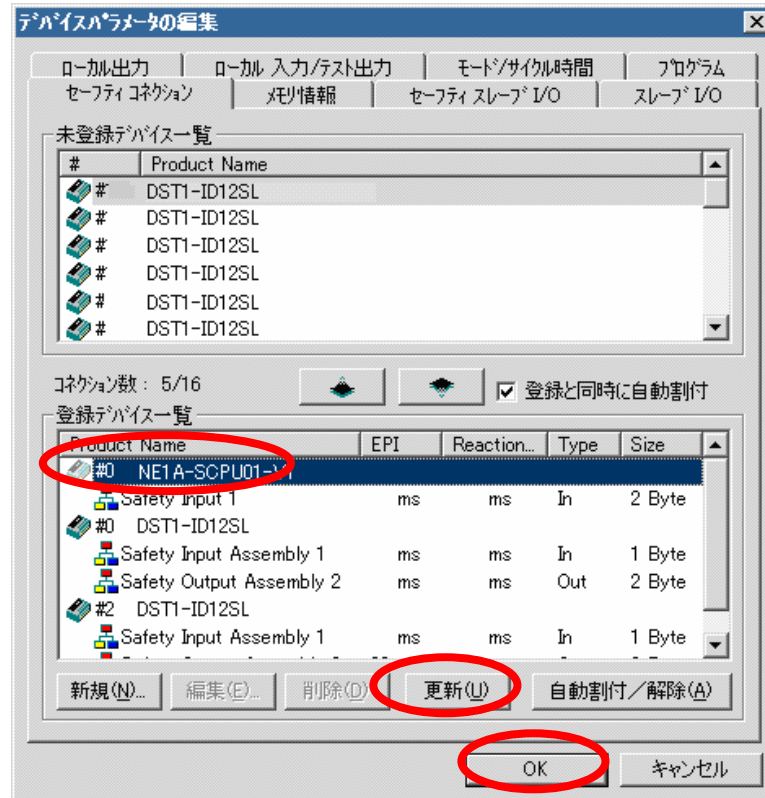


3. コネクション設定の更新

「コネクションのチェック」画面で表示された、

更新が必要なデバイスの設定画面を表示します。

設定画面上で、情報更新が必要なデバイスは、下図のように淡色表示されています。



該当デバイスを選択し、「更新」ボタンを押します。

そして、「OK」ボタンを押し、設定画面を閉じます。

以上で、設定が正しく更新されます。